



NAPAS だより VOL. 10

ナチュラルパートナーズとご縁があった皆様に
弊社の最新の活動からスタッフの素顔まで様々な内容をお届けするお便りです。

20周年記念 お客様感謝祭

— たくさんのご参加ありがとうございました —

新しい年が始まり、日常のリズムも少しずつ戻ってきた頃かと思います。本年も、どうぞよろしくお願ひいたします。さて、昨年末に開催しました餅つき大会には、寒い中にもかかわらず多くの皆さまにご参加いただき、誠にありがとうございました。合計で約 90 名の大盛況となり、子どもから大人まで一緒になって杵を振り、つきたてのお餅を囲みながら、自然と笑顔と会話が生まれる一日となりました。普段はなかなか顔を合わせる機会の少ない方同士が言葉を交わし、家づくりへの思いを語らい、地域のつながりを改めて感じられる、あたたかな時間だったように思います。

準備や当日の運営にご協力いただいた皆さまには、心より感謝いたします。

皆さまの支えがあってこそ、無事に開催することができました。

本年も、こうした行事を通して、人と人がゆるやかにつながる場を大切にしていきたいと考えております。引き続き、どうぞよろしくお願ひいたします。



気候風土適応住宅も住宅ローン減税の対象に

令和8年度税制改正大綱と これからの住まいづくり

令和7年12月26日、令和8年度税制改正の大綱が閣議決定され、住宅ローン減税をはじめとする住宅関連税制の延長・拡充が盛り込まれました。

その中で注目されているのが、これまで対象外とされてきた「気候風土適応住宅」が、住宅ローン減税の適用対象となったという点です。

従来の住宅ローン減税は、省エネ性能を数値で評価しやすい住宅が中心で、地域の気候や風土に合わせた工法や自然素材を活かした住まいは、制度の枠組みから外れてしまうことも少なくありませんでした。今回の税制改正では、こうした流れに変化が見られます。

国土交通省の報道発表資料によると、気候風土適応住宅についても、省エネ基準適合住宅と同様に、住宅ローン減税の対象になるとされています。

気候風土適応住宅は、地域の気候や風土、暮らし方に配慮し、断熱・通風・日射取得などを工夫しながら、快適で長く住み続けられる住まいを目指す考え方です。



ナチュラルパートナーズは、創立から20年で約60棟の戸建て住宅を手がけてきました。そのうち40棟以上は、気候風土適応住宅に該当する土壁の家です。



数値だけにとらわれず、その土地に合った住まいを一棟一棟積み重ねてきた結果が、今回の制度改革と重なった形であります。住まいづくりを取り巻く制度は、少しずつですが確実に変化しています。これから家を建てる方にとって、より納得のいく選択ができる環境へと近づいている——そんな節目の年になりそうです。

施工事例 | マンション断熱改修

この度、RC造マンションの断熱改修工事を行いました。今回対象となった北側の居室は、コンクリート躯体に直接ボードを貼る仕上げで、断熱材が全く入っていない状態でした。そのため、窓枠に水が溜まるほどの深刻な結露にお悩みでした。

◎施工のポイント：計算に基づいた2段構えの断熱

結露対策として、外壁に面する壁への断熱材施工と内窓の設置を実施しました。

使用したのは、フクビ化学工業の断熱材「フェノバボード」。熱伝導率 $0.019\text{ W}/(\text{m}\cdot\text{K})$ という高い断熱性能※1に加え、気泡膜のガス透過性が低いため経年劣化が少なく、効果が長く続くのが特徴です。今回は専用ツールで「防露判定」や「躯体内部の温度分布」を計算し、「60mm + 40mm」の合計 100mm 厚という2枚貼りの仕様を採用しました。



◎結露計算ソフト（左の表）

素材構成や室内外の温度・湿度条件を入力することで、窓や壁の表面結露、さらには躯体内部の結露（内部結露）の可能性を評価します。

今回は冬型結露を想定し、室内温度を 15.0°C 、外気温を 3.6°C と仮定。部材は、RC 躯体（コンクリート）、フェノバボード（断熱材）、石膏ボード、クロスの順に入力しています。表を見ると右側にある赤色の列が「結露判定」となっています。通常、RCマンションでは、断熱材とコンクリートの境目部分が冷え切り、壁の中で結露（内部結露）が起きやすいのですが、今回は、フェノバボード 100mm（60mm + 40mm）の断熱層を構築することで、壁の内部まで結露を寄せ付けない計算結果となりました。

◎現場で実感した断熱の力

現場で作業を進める中で、私たち自身も「こんなにも変わらるのか！」とその断熱性能に驚かされました。お客様からも「以前とは全く違う！」とお喜びの声をいただき、快適な生活の一助となれたことをとても嬉しく思います。

弊社での施工は「木の家（木造住宅）」がメインですが、今回の事例を通して、RC造のマンションにおいても断熱改修の効果を実感できる、貴重な事例となりました。このニュースレターをお読みいただいている方は、戸建てにお住まいの方が多いかと思います。もし、夏の耐えがたい暑さや、冬の寒さ、そして住まいを傷める原因となる結露にお悩みの方がいらっしゃれば、構造を問わずご相談いただけますと幸いです。

◎施工中写真

壁内部の施工が中心となるため、写真ではビフォーアフターが分かりづらいのが惜しいのですが、外壁側はクローゼットの内部まで、しっかりと断熱材を入れ込んでいます。窓枠は、断熱材分壁をふかし、内窓も設置するため、現場の寸法に合わせてヒノキで製作しました。



※1 热伝導率とは
「その素材がいかに熱を通しやすいか」を数値化したもの。
数値が小さいほど：熱を伝えにくい（=断熱性能が高い）
数値が大きいほど：熱を伝えやすい（=断熱性能が低い）



還元低電位水素茶製造ボトル還元くんのご紹介

還元くんは、低電位水素茶をつくるための陶器製ボトルです。

「お茶」が本来持つ抗酸化力を引き出すことを目的につくられており、ボトルにお茶を入れるだけで、手軽に水素茶を楽しめます。電解水方式の還元水や、水素ガスを混入した水素水とは異なり、**自然界の仕組みを活かした独自の製法**により、酸化還元電位の低いお茶へと変化させます。また、使い続けることで器がなじみ、より水素を含んだお茶ができやすくなるのも特徴です。還元くんでつくる低電位水素茶は、一般的な水素水と比べて電位が低いとされており、**体内で発生する活性酸素への働きが期待**されています。特別な手間をかけず、無理なく日常に取り入れられる点も、還元くんが選ばれている理由のひとつです。弊社は還元くんやメビウスウォーターの製造販売を行う「オジカインダストリー」の正規代理店として、商品の特長や使い方についてもご案内しております。気になる点がありましたら、お気軽にご相談ください。



Instagram

積極更新中！

QRコードを読み込むと
投稿が見られます



編集後記

師走を駆け抜け、新たな一年がスタートしましたね。弊社では仕事始めの1月5日、社員一同で白山宮へご祈祷に行ってまいりました。清々しい空気の中で、2026年も背筋を伸ばして取り組んでいこうと決意を新たにしたところです。今年は丙午（ひのえうま）、躍進の年と言われていますね。私たちもその勢いに乗りつつ、お客様一人ひとりとの出会いや、一つひとつの現場を大切にするという基本を忘れずに、丁寧な仕事を続けていきたいと思っています。 池田



本年もどうぞ
よろしくお願ひいたします。



編集・発行

Natural Partners

〒470-0121 愛知県日進市本郷町前川 1243-5
TEL:0561-74-0710 FAX:0561-74-0769